

「もう1頭飼いませんか？」

“ペットロス”という言葉があるように、「ペットとの別れの辛さに耐えられない」で苦しむ飼い主様、また、「辛い別れを経験したくない」のでもうペットは飼わないと言われる飼い主様がいらっしゃいます。心中お察し申し上げるとともにご同情いたします。

大切なペットとの別れはとても辛く、老犬、老猫になればなるほど（長生きすればするほど）愛情も深くなり、目の前のペットの寿命を受け入れがたくなるものです。私自身も涙無しでは語れない愛犬がいます。

ただ、忘れて貰いたくない事があります。

「ペットを飼う事（共に生きる事）の楽しさ、癒し、そして幸福感」

です。命の尊さを教えてくれて、人生に彩りをくれる動物達の事を忘れて貰いたくありません。心が静かになった時、もう一度ペットとの素敵な出会いがあることを祈っています。

そこで、

「1頭目が10才頃（老犬老猫になってきた頃）にもう1頭子犬子猫を飼われることをお勧めします。」

老犬と子犬の2頭飼いをお勧めします。

犬の寿命は、大型犬で10－11才、小型犬で13－14才とされています。10才ぐらいから老犬となり、子犬の頃の活力も低下します。そんな頃、子犬がやってくると、先住の犬は負けじと活力が出てきます。ちょっぴり元気になりますよ。

また、老犬が亡くなった時、もう1頭の若い犬が悲しみを必ず癒してくれます。必ずペットロスを軽減してくれます。ペットを飼う幸福を、ペットとの別れで壊されないようにしてくれます。

注意点：同じような年頃の犬を何頭も多頭飼いするものではありません。

同じ世代の犬なら同じような時期に別れが立て続けにやって来ますので注意して下さい。

人生80年とすれば、子供の頃より何頭も出会いと別れを経験し、それによって沢山の人生訓を与えてくれます。

どうぞ、ペットと共に生きる幸せを忘れないでください。

新年のご挨拶

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

おかげさまで昨年も多くの皆様にご利用頂き、ありがとうございました。

干支は、「戌」。

戌年ですね。昨年の発表ではペットの数ではじめて猫が犬を追い抜き、約30年前の犬の半分の数になったそうです。景気の良さに乗ったブームが過ぎ去り、本当に動物、猫、そして犬を愛する方々が飼われているんだと実感しております。

「人間と動物達にとって、健康で潤いのある地域社会の創造」

当院とそして院長自身の理念です。今年も努力していく所存です。

本年もどうか変わらぬご愛顧をよろしくお願い申し上げます。

院長 寺田利史

2018年 年間スケジュール

1月～2月 ワンニャンドック 健康診断キャンペーン

一年に一度の健康診断。年の初めにしっかり検診。

3月 プロハート（年に一度の注射でフィラリア予防）キャンペーン

4月～6月 狂犬病予防接種 集合注射

4月～12月 フィラリア予防期間（月に一度の飲み薬）

7月～8月 デンタルキャンペーン 歯科検診

歯石・歯周病・口臭のチェックと歯石除去などの歯科処置

10月 アレルギー検査キャンペーン 耳科・皮膚科検診

アレルギー検査（血液検査）

慢性外耳炎検査・処置

麻酔下で硬性鏡（オトスコープ）に検査と治療

12月～ ワンニャンドック



人と動物が健康で幸せに暮らせる
潤いのある地域社会へ
これが私たちの願いです

寺田動物病院

たつの市龍野町島田248-2
TEL (0791) 63-3252